

そうじの力だより

VOL.236



支援レポート

「そうじの力」でリーダーシップとチームワークが育つ
「清潔であること」以上の価値とは？」

兵庫県三田市の複合医療施設『まんかい』。医療法人社団 青山会(田場隆介理事長)が、田場医院を中核にして、地域住民の健康をトータルにサポートするために、生活習慣病改善フィットネスジムや介護認定者向け通所リハビリ施設、児童発達支援センターなどを展開しています。

ここで、職員さんたちの発案で、弊社のお手伝いにより、環境整備(整理・整頓・清掃)の取り組みがスタートして、二年ほどが経ちます。

当初の問題点は、主に二つ。ひとつは、限られたスペースに複数の事業所が集約されているために、手狭で空間的余裕がないこと。

もうひとつは、それぞれ違う目的の事業所に、違う職種の職員が集まっているため、互いの協力や連携が難しいこと、です。

前者については、とにかくまず、不要なものを捨てることから始めました。一年目は、ほぼ不要物の整理に充ててもらいました。

たとえば、階段下の倉庫には当初、



スッキリと整った階段下倉庫

介護認定者向け通所リハビリ施設においても、当初はリハビリ道具が適当に置かれていたのですが、まずは使っていないものを捨てて、使うものについ

て、掃除の邪魔になるだけなく、見栄えも悪かったです。これをうまく上げることで、スッキリと掃除しやすい状態にすることができました。



マシンの配線を上げることで掃除がしやすくなる

結果、コピー用紙やトイレットペーパーなどの備品倉庫兼 経理書類などの法定保管書類の書庫として活用できるようにになりました。

また、フィットネスジムでは、トレーニング用の道具が、当初はあちこちにバラバラに置かれていたのですが、まず、使っていないものは捨て、使っているものについては、きちんと表示と標識を施し、定位置化しました。

わけのわからないものが大量に詰め込まれていたのですが、それらをいったん全部出して、本当に使うものだけにし、不要なものは捨ててスペースを作りました。

一部は定位置化を進めました。一部の道具については、スタックのアイデアにより、壁掛け式にして、視認性もよくなり、利用者も楽に元の場所に戻せるようになりました。



きちんと定位置化されたリハビリ道具



壁掛け式のストレッチポール

そして、児童発達支援センターでも、当初は、使っていない学習道具やおもちゃなどが大量にストックされていたのですが、しっかりと整理して、実際に使っているものだけにしました。

そうすることで、事務所内が広くなり、デスク配置も余裕のある形にすることができました。

キャビネ内の書類のファイルも、きちんと整理・整頓して、誰が見てもわかるようになっていきます。

また、ペンやふせんなどの消耗品の置場を整え、補充のため発注が簡単に行えるよう、QRコードを使ったシステムを使ったシステムができました。素晴らしいアイデアです。



QRコードを使った消耗品発注システム

こうした改善の原動力は、なんと「全体を束ねるリーダーの下、各事業所のリーダーが定期的に集まり改善が進むようミーティングを重ねています。そして、各事業所のリーダーたちが、それぞれの事業所内でメンバーたちとコミュニケーションを取りながら、活動を進めていってくれています。

そのおかげで、各事業所のメンバーからもいろいろな工夫のアイデアが出てきて、環境がどんどん良くなっています。この活動を通じて、事業所間および各事業所内のチームワークも、良くなっているように感じます。

医療・介護施設において、清潔であることは当然の価値ですが、それと同等かそれ以上に、職員のリーダーシップやチームワークが育っていることが、環境整備の大きな意義であると、実感させられます。

(小早)

企業・団体の研修や講演を承ります。目的や対象者に応じて、時間や内容をカスタマイズできます。まずはホームページをご覧ください。



コラム

巨星墜つ

～言行一致の人 鍵山秀三郎さん～

カー用品会社イエローハットの創業者で、日本を美しくする会の相談役である鍵山秀三郎さんが、一月二日に九一歳でお亡くなりになりました。

鍵山さんは、昭和三十六年にイエローハットの前身であるローヤルを創業されたのですが、当時の自動車用品店業界は荒れており、社員のすさんだ心をおたやかにするために、トイレ掃除をはじめたそうです。

これが功を奏し、社員のモラルが向上し、客層も良くなり、以後、社内外を問わず、掃除に徹底的に取り組むようになったと言います。

こうした評判を聞きつけた経営者たちが、鍵山さんに教えを請い、学びの場として『日本を美しくする会』を設立し、全国で、公園の掃除や学校のトイレ掃除などを行うようになります。

現在、日本を美しくする会は、全国で百二十二か所、海外にも支部があり、経営者に限らず学生や主婦など、多くの人たちが掃除の実践をつうじて学びを深めています。

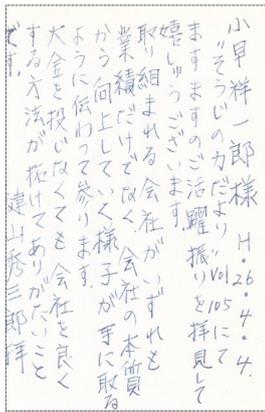
鍵山さんは、弊社「そうじの力」の相談役にもなっていただいており、弊社の事業を温かく応援してくださいました。



鍵山さんとの貴重なツーショット写真

私が鍵山さんと接していて、いつも驚いたのは、仰ることと実際の行動が、完全に一致していることです。

たとえば、私がこの『そうじの力だより』を送ると、鍵山さんは毎回すぐにお礼の手紙を送ってくださいました。しかも、手書きの丁寧なハガキです。多くの信奉者を抱えた鍵山さんのことなので、おそらく私以外にもたくさんのお知らせやニュースレターの類が届いていたはずですが、すべてに返事を書くのは容易なことではありません。



毎回頂いたご丁寧なハガキ

新宿で定期的に行われている街頭清掃で一緒に掃除した際にも、鍵山さんは、側溝のフタを開けて、地面に這いつくばって、衣服が汚れるのも構わず、中の落ち葉やゴミなどを掻き出していました。

世の中には、口では立派なことを言っても、実際の行動が伴わない人がたくさんいます。鍵山さんが唱えた『凡事徹底』は、小さなことでも、徹底して継続して取り組むことで、やがてそれが大きな事を成す、という教えです。

鍵山さんのご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、末弟の一人として、これからも鍵山さんの教えを守り、常に言行一致を心がけてまいります。(小早)

編集後記

良い店には理由がある

妻の誕生日に、ふと花を買おうと思い立って、花屋に行きました。

娘いわく、この店はセンスが良いとのこと。なるほど、入った瞬間に素敵な花籠が目に入り、迷わずそれを買いました。

店内を見まわしてみると、とてもキレイなのです。花屋というのは、切り落とした枝などが散乱していたりして、意外に汚いことが多いのですが、ここの店主は、こまめにそうじをしているものと見受けました。お見事！ (小早)



飛鳥のつばやき

工場見学

工場見学にハマっています。

大企業の工場は、体感型アトラクションが多く、まるで遊園地のよう。小学校では、校外学習で某メーカーのアイス工場に行くそうです。

でも、せっかく市内に大きな工業団地があるのだから、そっちに行って欲しいのに…という気持ち。

今各地で増えている地域一体型オープンファクトリー、ぜひ我が自治体でも取り組んでほしいな～！ (大槻)



株式会社そうじの力

そうじで組織と人を磨くコンサルティング

弊社は“そうじ＝整理・整頓・清掃”を通じた企業風土改革を支援します。

講義、実習、チームミーティング、計画作り、現場巡回を通じて、社長と社員の意識改革を図り、健全な企業風土作りをお手伝いします。

支援期間は1年から。毎月1回訪問を

原則としますが、企業規模や現場の状況、ご要望に応じて、プログラムをオーダーメイドします。

また各種団体向けの講演のご依頼も受け付けております。(全国対応)

X(旧ツイッター)で、『環境整備 一日一言』を毎日更新しています。ぜひフォローしてみてください！